



受南第379号  
平成19年4月27日

国土交通省道路局長 様

鳥取県西伯郡南部町長



### 中期的な計画の作成にあたっての意見について (回答)

中期計画の作成にあたり、私ども山陰地方に住まいする者としての目線で次のように回答いたします。

まず重点化を進める上で特に優先度の高い施策と致しましては山陰の動脈である、R9号線に替わる高規格道路「山陰道・姫鳥線」の早期全線開通、及びこれとアクセスする地方道並びに生活幹線道をネットワークとしての整備ではなかろうかと思えます。

また、効率化を徹底的に進める件につきましては次の3点だと考えます。

1点目としては必要性をチェックし事業ごとの評価を徹底すること。但し、地域の実情を重視していただきたい。

2点目は建設や管理にかかるコスト削減を徹底すること。

3点目としては入札契約の適正化など事業の透明性を確保すること。

以上の3点に重点をおき努力をされたい。

次に道路政策や道路の整備・管理全般に関する件ですが道路整備は主要な地域を結ぶことで全体として効果を発揮するものと考えます、高規格道路も山陰道だけではその効果は半減以下と思えます、姫取線と一体的な整備計画を望みます。

また、国県道、町道とも全般的に舗装は傷み、橋梁については塗替えが必要な状況となっています、今後維持補修費の予算配分の拡大についてもご検討いただき良好な維持管理ができますよう、ご尽力いただくことをお願いし意見とします。